

資料 2

(2) 印西市消防団第7分団（永治地区）の統合（案）について

令和3年度第3回消防委員会（書面開催）において審議いただきました永治地区消防団（第7分団）の統合案につきまして、関係分団部及び町内会と協議を進めた結果、以下の通り案がまとまりましたので、審議のほどお願いいたします。

現状の5部体制での消防団活動の継続が厳しいこと、また、災害時に組織として活動する消防団は地域防災の中核を担っていることから、組織の充実及び強化として、令和5年4月より、5部体制から2部体制、

- ① 7 - 8 ポンプ車（本郷、和泉、小倉）、
- ② 7 - 9 小型ポンプ積載車（宮内、白幡、浦幡新田）

表1 令和4年度及び5年度以降の体制

令和5年度以降新体制			令和4年度体制及び現状		
分団部	地区名	基本定数 正副分団長各部1名	分団部	団員数	平均年齢
7 - 8 ポンプ車	本郷	18	7 - 8	17	39.24
	和泉		7 - 10	6	48.00
	小倉		7 - 11	0	0
7 - 9 小型ポンプ	宮内	14	7 - 9	13	39.08
	白幡・浦幡新田		7 - 12	8	44.75

今後の予定

○団員勧誘の継続及び定数等の検討

- ・団員の勧誘は現状通り継続
- ・令和5年度は現状の分団定数で活動し、令和5年度中に新体制の定数等を検討。

○器具庫建替（候補地選定及び用地確保）

器具庫の建替が完了するまで、現状の7-8（本郷）、7-9（宮内）の器具庫を拠点とする。